

みなさんからの請願・陳情はこうなりました

12月定例会で審査した請願・陳情の委員会・本会議での採決結果を報告します。

請願・陳情名	請願・陳情者	請願・陳情の要旨	委員会の意見・結果	付託委員会	本会議採決結果
消費税の複数税率導入と新聞への軽減税率適用に関する請願	鳥取県朝日会(朝日新聞) 会長 小椋和彦ほか5人 (紹介議員:米本隆記・大原広巳)	住民が気軽に新聞を読める社会を継続するため、消費税増税に際し、複数税率の導入と新聞への軽減税率の適用を求める。	国民の知る権利に應えるために、消費税増税にあわせて購読料の負担を増やすべきではない。 採択3人、不採択1人、継続審査1人で採択。	総務	採択 賛成13人 反対2人 (大森・野口昌)
子ども・子育て支援新制度の導入に関する意見書提出を求める陳情書	鳥取の保育を考える会 会長 石井由加利	子どもの権利を最優先に、地方自治体の実情をふまえ、国と地方自治体の責任のもとで保育制度の拡充をはかることを求める。	新制度の具体的な内容がまだ示されてなく、今後の国や県の議論を見守る必要があり、現時点で意見書の提出は必要ない。 全会一致で不採択。	教育民生	不採択 賛成2人 (圓岡・大森) 反対13人

平成25年11月27日に提出された「特定秘密保護法」制定に反対する請願は、平成25年12月9日に取り下げの申し出があり、撤回になりました。また、「地方財政の充実・強化を求める陳情」は、継続審査になりました。

請願・陳情

本会議での
討 論

○子ども・子育て支援新制度の導入に関する陳情

【賛成】(圓岡議員)

国と自治体の責任で、よりよい保育の制度拡充をはかるべきである。

【反対】(野口昌議員)

ますます、待機児童を増やす方向になる。

【賛成】(大森議員)

待機児童などの問題はない。陳情趣旨の本身はもっともと思える内容である。

【反対】(吉原議員)

子ども・子育て会議が機能すれば、陳情書のように、心配することはない。

○消費税の複数税率導入と軽減税率適用の請願

【反対】(大森議員)

新聞協会は、消費税の増税をおおっていた。このたび軽減税率を適用してほしいとは、身勝手だ。

【賛成】(米本議員)

請願では、複数税率を導入して、ほかの産業にも配慮している。

意見書

12月定例会で、委員会などから提案された意見書の内容と採決結果は次のとおりです。可決した意見書は、国などの関係機関に提出します。

新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書

民主主義の主役は地域住民であり、世界にほころ戸別宅配制度を維持し、気軽に新聞を読める社会が続く必要がある。
複数税率の導入と新聞への軽減税率の適用を求める。

可決

特定秘密保護法の施行中止を求める意見書

特定秘密保護法は、基本的人権など日本国憲法の基本原則に反する違憲立法である。法案提出から採決までの時間も短く、議会制民主主義を破壊する方法で成立した法律は認められない。この法の施行中止を求める。

否決

審議結果は、6ページに掲載